

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	1	-	事業名	公共交通事業	担当部課	市長公室 経営企画課
------	---	---	-----	--------	------	------------

基本情報	総合計画	基本方針	2	リノモでにぎわい交流するまち			
		分野別項目	6	快適で便利な交通移動を確保する			
		施策の進め方	3	交通の円滑化			
	まちづくり行程表	フラッグ	-				
		政策分類	-				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ① 年間700万人以上が利用する地域の基幹的な交通基盤であるリノモの運営事業者の愛知高速交通(株)に対して、出資者間で協調して経営支援を行う。 ② 長久手市地域公共交通会議にて、利用実態や利用者満足度などを調査・検討する。 ③ 沿線の施設とリノモを使ったイベントの実施や、リノモウォーキング等を実施する。					
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内外の住民、公共交通事業者					
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 地域公共交通の基盤の安定化を図り、車から公共交通への移動手段の転換を図る。					
	事業を構成する事務事業	① 東部丘陵線推進事業	継続	④			
		② 地域公共交通会議事業	改善・見直し	⑤			
		③ リノモ活性化事業	改善・見直し	⑥			

コスト推移	項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
	事業費(A)	千円		予算			
決算							914,758
人件費(B)	千円		決算				6,493
総コスト(A)+(B)	千円		決算				921,251

成果推移	成果指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
	A 公共交通利用者	人/日		目標		-	10,870	11,690	
				実績		10,870	11,690	12,140	
	B 「公共交通利用を第一に「考える」割合	%		目標		-			
実績					16.9				
C 市民の利用回数の回答が「減った」より「増えた」の割合	%		目標		-				
			実績		減 15.2 増 14.8				

【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)

A 地域公共交通総合連携計画に掲げる目標値 対前年度比増加

B 地域公共交通総合連携計画に掲げる目標値 「利用促進活動への市民参加の賛同割合」の増加(5年ごとに調査)

C 地域公共交通総合連携計画に掲げる目標値 「市民の利用回数」が「減った」より「増えた」が多い(5年ごとに調査)

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 他の市町においても、公共交通に関する協議会等を設け、公共交通の利用促進・利用者の利便性向上を図るとともに、コミュニティバスにおいては市外へのルートを設置することで広域的な連携を図る自治体もある。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 公共交通利用者数は伸びており、地域公共交通総合連携計画に掲げる目標値を達成している。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 本市ではさらなる人口増加の見込みや、大規模な集客施設や住宅の建設が進行しており、渋滞の原因となる自動車移動からの転換を図る必要がある。そのため、公共交通利用者や市民のニーズを把握し、リノモ、名鉄バス及びNバスを一体で考えた利便性の高い公共交通サービスの提供が必要である。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 公共交通の活性化には、市民を中心として自らが公共交通に愛着を持ってもらい、公共交通を利用することが必要不可欠であると考えている。市民主体の公共交通を応援する組織「公共交通応援隊」とともに、市民にとって身近な公共交通となるよう働きかけていきたい。
--------	--

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	公共交通利用促進事業									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	①	事務事業名	東部丘陵線推進事業									
----	---	-------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)
	対象：愛知高速交通(株) 手段：県、沿線市及び民間企業による金融支援等を実施する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか)
	運行を担う愛知高速交通(株)の経営基盤を安定させる。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				911,000
		決算				911,000

3. 活動推移

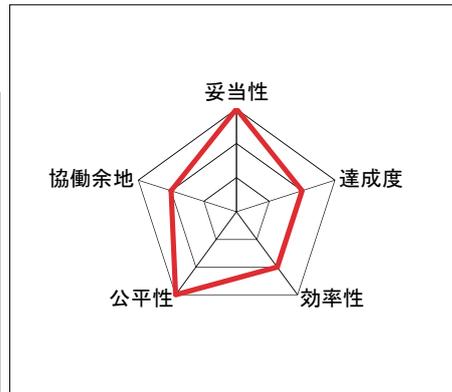
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
リノモ沿線の周辺開発や沿線大学の学生によるリノモ利用増に伴い、その必要性が高まっている。

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	3
協働余地	2



6. 今後の方向性

継続

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
28年度も引き続き現金出資を行い、安定的な経営体制への移行を目指す。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	公共交通利用促進事業									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	②	事務事業名	地域公共交通会議事業									
----	---	-------	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 対象：市内外の住民 手段：利便性の高い地域公共交通の展開を図るため、公共交通の利用実態や利用者満足度を調査・分析している「地域公共交通会議」を運営し、連携計画で掲げた計画事業の実施目標を達成していく。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 市内公共交通機関のネットワークを構築し、対象者の利便性を高める。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				3,298
		決算				3,133

3. 活動推移

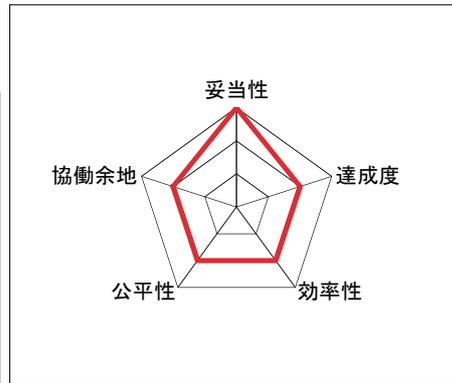
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
計画事業の実施件数	事業	目標			11	10	
		実績			10	9	
		目標					
		実績					

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
なし

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	2
協働余地	2



6. 今後の方向性

改善・見直し

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
長久手市第2次地域公共交通総合連携計画で掲げた計画事業の実施件数について目標を達成していく。平成26年度、平成27年度に達成出来なかった項目については、目標を達成できるよう市民、公共交通事業者及び長久手市の3者間で協力をしながら進めていく。

長久手市行政評価票 (B票：事務事業評価票)

事業名	公共交通利用促進事業									
-----	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	③	事務事業名	リニモ活性化事業									
----	---	-------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 対象：市内外の住民 手段：東部丘陵線連絡協議会（愛知県と沿線市で構成）でリニモとリニモ沿線施設を活用したリニモウォーキングやリニモツアーズなどのイベントを開催する。
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 沿線地域の活性化とリニモの利用促進を図る。

2. コスト推移

項目	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度
事業費	千円	予算				625
		決算				625

3. 活動推移

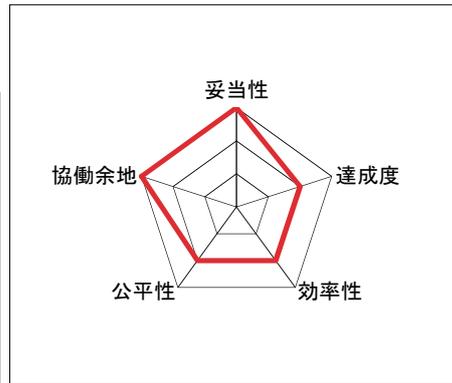
活動指標	単位	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
リニモウォーキング参加人数	人	目標	17,200	17,800	16,100	16,800	
		実績	17,800	16,100	16,800	14,800	
リニモツアーズ参加人数	人	目標	1,621	2,048	2,359	2,283	
		実績	2,048	2,359	2,283	2,452	

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
なし

5. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	2
公平性	2
協働余地	3



6. 今後の方向性

改善・見直し

【コメント】

(改善の方法、今後の具体的展開など)
継続してイベントを実施しているが、イベント参加人数が頭打ちにきている感がある。イベント内容に新しい取組を入れる等工夫をこらすよう実施主体の愛知県に改善を働きかけ、イベント参加者数の増加を狙い、リニモの利用者増に繋げていく。